



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社東京きらぼしフィナンシャルグループ

コード番号 7173 URL <https://www.tokyo-kiraboshifg.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 味岡 桂三

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 澁谷 浩 TEL 03-5341-4301

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 ー

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	22,066	14.1	1,179	11.9	1,130	△48.0
2019年3月期第1四半期	19,327	△11.5	1,053	△69.7	2,174	△14.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,465百万円 (△39.6%) 2019年3月期第1四半期 4,082百万円 (2.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	37.22	18.82
2019年3月期第1四半期	71.35	41.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,398,581	294,449	5.4
2019年3月期	5,373,212	293,124	5.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 294,356百万円 2019年3月期 292,663百万円

(注) 自己資本とは、期末純資産の部合計から期末新株予約権及び期末非支配株主持分を控除した金額であり、「自己資本比率」は自己資本を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示（2006年金融庁告示第20号）に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	ー	30.00	ー	30.00	60.00
2020年3月期	ー				
2020年3月期（予想）		30.00	ー	30.00	60.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,700	0.5	2,800	△25.5	88.22
通期	5,400	55.1	5,100	3.7	159.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記」の「(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	30,650,115株	2019年3月期	30,650,115株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	278,236株	2019年3月期	276,867株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	30,372,472株	2019年3月期1Q	30,473,519株

(注) 当社は、株式交付信託を導入しており、当該信託が所有する当社株式を自己株式に含めて記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりであります。
(第1回第一種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 —	円 124.00	円 —	円 124.00	円 248.00
2020年3月期	—				
2020年3月期 (予想)		124.00	—	124.00	248.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2019年3月期

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

②配当率(%)

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③日本円TIBOR

2018年3月30日における日本円TIBOR (12ヶ月物) = 0.13636%

④発行済株式数

750,000株

(2) 2020年3月期 (予想)

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

②配当率(%)

配当率 = 日本円TIBOR + 1.1%

③日本円TIBOR

2019年3月29日における日本円TIBOR (12ヶ月物) = 0.13636%

④発行済株式数

750,000株

※ 配当率は、%未満小数第3位まで算出し、その小数第3位を四捨五入

(第二種優先株式)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2019年3月期	円 —	円 13.636	円 —	円 13.636	円 27.272
2020年3月期	—				
2020年3月期 (予想)		13.636	—	13.636	27.272

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 1株当たりの払込金額 20,000円

3. 1株当たり配当金の算定の基礎となる計数及び算式

(1) 2019年3月期

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

②配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③日本円TIBOR

2018年3月30日における日本円TIBOR (12ヶ月物) = 0.13636%

④発行済株式数

2,000,000株

(2) 2020年3月期 (予想)

①算式

配当金 = 1株当たりの払込金額 × 配当率

②配当率

配当率 = 日本円TIBOR + 0.0%

③日本円TIBOR

2019年3月29日における日本円TIBOR (12ヶ月物) = 0.13636%

④発行済株式数

2,000,000株

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4～5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
(5) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	6
(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	6
3. 2020年3月期第1四半期決算説明資料	
(1) 損益の状況	7～8
(2) 金融再生法開示債権	9
(3) 自己資本比率(国内基準)	10
(4) 貸出金・預金残高等の状況	11
(5) 時価のある有価証券の評価損益	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の経常収益は、前期比27億円増加し220億円となりました。一方、経常費用は前期比26億円増加し208億円となり、その結果、経常利益は前期比1億円増加し11億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税効果会計により法人税等が前期比18億円増加したこと等から、前期比10億円減少し11億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末比253億円増加し5兆3,985億円となり、純資産は前連結会計年度末比13億円増加し2,944億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、預金は前連結会計年度末比475億円増加し4兆5,746億円、貸出金は前連結会計年度末比191億円減少し3兆6,772億円、有価証券は前連結会計年度末比312億円減少し1兆637億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月14日に公表いたしました2020年3月期の業績予想につきましては変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	402,718	453,484
コールローン及び買入手形	2,308	3,395
買入金銭債権	59,326	57,705
商品有価証券	973	987
金銭の信託	—	484
有価証券	1,095,059	1,063,795
貸出金	3,696,398	3,677,286
外国為替	5,984	6,392
リース債権及びリース投資資産	—	16,125
その他資産	47,525	54,771
有形固定資産	60,266	62,316
無形固定資産	3,097	3,490
退職給付に係る資産	14,128	14,944
繰延税金資産	5,940	5,627
支払承諾見返	5,596	5,650
貸倒引当金	△ 26,112	△ 27,877
資産の部合計	5,373,212	5,398,581
負債の部		
預金	4,527,089	4,574,653
譲渡性預金	16,100	12,360
コールマネー及び売渡手形	113,329	85,911
債券貸借取引受入担保金	344,918	346,570
借入金	43,566	44,594
外国為替	533	267
社債	—	2,000
信託勘定借	245	—
その他負債	24,561	29,415
賞与引当金	1,701	453
役員賞与引当金	158	11
株式報酬引当金	82	82
退職給付に係る負債	65	65
役員退職慰労引当金	20	23
ポイント引当金	39	41
利息返還損失引当金	8	8
睡眠預金払戻損失引当金	1,351	1,303
偶発損失引当金	656	642
繰延税金負債	61	77
支払承諾	5,596	5,650
負債の部合計	5,080,087	5,104,132
純資産の部		
資本金	27,500	27,500
資本剰余金	150,473	150,696
利益剰余金	109,053	109,149
自己株式	△ 804	△ 806
株主資本合計	286,223	286,538
その他有価証券評価差額金	7,923	9,078
土地再評価差額金	△ 242	△ 242
為替換算調整勘定	8	5
退職給付に係る調整累計額	△ 1,250	△ 1,025
その他の包括利益累計額合計	6,440	7,817
新株予約権	56	56
非支配株主持分	404	36
純資産の部合計	293,124	294,449
負債及び純資産の部合計	5,373,212	5,398,581

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	19,327	22,066
資金運用収益	14,235	14,048
(うち貸出金利息)	10,715	10,785
(うち有価証券利息配当金)	3,222	2,965
信託報酬	6	32
役務取引等収益	4,041	4,104
その他業務収益	324	360
その他経常収益	719	3,520
経常費用	18,274	20,887
資金調達費用	898	633
(うち預金利息)	333	278
役務取引等費用	630	541
その他業務費用	151	446
営業経費	14,274	14,099
その他経常費用	2,319	5,166
経常利益	1,053	1,179
特別利益	0	659
固定資産処分益	0	0
段階取得に係る差益	—	523
負ののれん発生益	—	136
特別損失	24	17
固定資産処分損	24	17
税金等調整前四半期純利益	1,028	1,821
法人税等	△1,156	690
四半期純利益	2,185	1,131
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,174	1,130

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	2,185	1,131
その他の包括利益	1,897	1,333
その他有価証券評価差額金	618	1,155
為替換算調整勘定	△0	△3
退職給付に係る調整額	1,355	225
持分法適用会社に対する持分相当額	△76	△44
四半期包括利益	4,082	2,465
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,072	2,507
非支配株主に係る四半期包括利益	9	△42

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、2019年5月28日付で、東京きらぼしリース株式会社は持分法適用関連会社より連結子会社となっております。

また、2019年6月13日付で、ベトナム・ホーチミンに当社の連結子会社である株式会社きらぼし銀行が100%出資予定の KIRABOSHI BUSINESS CONSULTING VIETNAM COMPANY LIMITED. を設立登記し、開設準備を進めております。

(6) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の処理)

当社及び連結子会社の税金費用は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

3. 2020年3月期第1四半期決算説明資料

(1) 損益の状況

① 東京きらぼしフィナンシャルグループ

【連結】

2020年3月期第1四半期の連結経常収益は、前期比2,739百万円増加の22,066百万円、連結経常利益は前期比126百万円増加の1,179百万円、税効果会計により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比1,044百万円減少の1,130百万円となりました。

(単位：百万円)

		2019年 6月期	2018年 6月期比	2018年 6月期
連結経常収益	1	22,066	2,739	19,327
連結粗利益	2	16,924	△ 3	16,927
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	3	(16,976)	(42)	(16,934)
資金利益	4	13,414	78	13,336
信託報酬	5	32	26	6
役務取引等利益	6	3,562	151	3,411
その他業務利益	7	△ 85	△ 258	173
経費(除く臨時処理分)	8	13,749	△ 191	13,940
与信関係費用	9	1,287	637	650
株式等関係損益	10	△ 473	△ 505	32
持分法による投資損益	11	3	2	1
その他	12	△ 238	1,078	△ 1,316
経常利益	13	1,179	126	1,053
特別損益	14	642	666	△ 24
税金等調整前四半期純利益	15	1,821	793	1,028
法人税等	16	690	1,846	△ 1,156
四半期純利益	17	1,131	△ 1,054	2,185
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	1	△ 9	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	19	1,130	△ 1,044	2,174

② きらぼし銀行

【単体】

2020年3月期第1四半期のコア業務純益は、本部物件費の削減を中心とした施策による経費削減により、前期比502百万円増加の3,644百万円となりました。
 与信費用は、不良債権処理額の増加等により、前期比695百万円増加の1,331百万円となりました。
 その結果、経常利益は前期比600百万円増加の1,763百万円、税効果会計により、四半期純利益は前期比1,061百万円減少の1,235百万円となりました。

(単位：百万円)

		2019年 6月期	2018年 6月期比	2018年 6月期
経常収益	1	19,219	△ 66	19,285
業務粗利益	2	16,746	△ 40	16,786
(除く国債等債券損益(5勘定戻) 【コア業務粗利益】)	3	(16,798)	(24)	(16,774)
資金利益	4	13,952	17	13,935
信託報酬	5	32	26	6
役務取引等利益	6	2,838	109	2,729
その他業務利益	7	△ 77	△ 192	115
経費(除く臨時処理分)	8	13,154	△ 477	13,631
人件費	9	6,789	△ 23	6,812
物件費	10	5,176	△ 256	5,432
税金	11	1,187	△ 199	1,386
業務純益(一般貸倒引当金繰入前) 【実質業務純益】	12	3,591	436	3,155
(除く国債等債券損益(5勘定戻) 【コア業務純益】)	13	(3,644)	(502)	(3,142)
一般貸倒引当金繰入額 ①	14	548	476	72
業務純益	15	3,043	△ 39	3,082
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	16	(△ 52)	(△ 64)	(12)
臨時損益	17	△ 1,280	639	△ 1,919
不良債権処理額 ②	18	783	219	564
貸出金償却	19	1	△ 2	3
個別貸倒引当金繰入額	20	677	395	282
債権売却損	21	-	-	-
偶発損失引当金繰入額	22	△ 13	△ 44	31
信用保証協会責任共有制度負担金	23	113	△ 133	246
その他不良債権処理額	24	3	3	0
貸倒引当金戻入益 ③	25	-	-	-
償却債権取立益	26	25	△ 3	28
株式等関係損益	27	25	△ 7	32
その他臨時損益	28	△ 548	868	△ 1,416
経常利益	29	1,763	600	1,163
特別損益	30	△ 15	9	△ 24
税引前四半期純利益	31	1,748	609	1,139
法人税等	32	513	1,670	△ 1,157
四半期純利益	33	1,235	△ 1,061	2,296
与信関係費用 ①+②-③	34	1,331	695	636

【連結】

(単位：百万円)

経常収益	35	22,395	2,600	19,795
経常利益	36	2,083	646	1,437
親会社株主に帰属する四半期純利益	37	1,854	△ 587	2,441

(注)2018年6月期のきらぼし銀行の計数については、適正な期間比較を行う観点から、消滅会社である旧東京都民銀行、及び旧新銀行東京の2018年4月の計数を含んでおります。

(2) 金融再生法開示債権

きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円、%)

	2019年 6月末			2019年 3月末	2018年 6月末
		2019年 3月末比	2018年 6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	18,741	565	74	18,176	18,667
危険債権	60,411	△ 4,713	△ 7,712	65,124	68,123
要管理債権	5,156	452	603	4,704	4,553
小計 (A)	84,309	△ 3,697	△ 7,036	88,006	91,345
正常債権	3,678,528	△ 7,240	75,681	3,685,768	3,602,847
総与信額 (B)	3,762,838	△ 10,936	68,646	3,773,774	3,694,192
総与信額に占める割合 (A)÷(B)	2.24	△ 0.09	△ 0.23	2.33	2.47

(参考) 部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権

(単位：百万円、%)

	2019年 6月末			2019年 3月末	2018年 6月末
		2019年 3月末比	2018年 6月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	6,068	△ 834	△ 696	6,902	6,764
危険債権	60,411	△ 4,713	△ 7,712	65,124	68,123
要管理債権	5,156	452	603	4,704	4,553
小計 (A)	71,635	△ 5,096	△ 7,806	76,731	79,441
正常債権	3,678,528	△ 7,240	75,681	3,685,768	3,602,847
総与信額 (B)	3,750,164	△ 12,336	67,876	3,762,500	3,682,288
総与信額に占める割合 (A)÷(B)	1.91	△ 0.12	△ 0.24	2.03	2.15

(3) 自己資本比率(国内基準)

① 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位:百万円、%)

	2019年 6月末	2019年 3月末比	2019年 3月末
(1) 自己資本比率 (2)÷(3)	8.67	△ 0.19	8.86
(2) 自己資本	277,760	△ 3,557	281,317
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	286,538	1,351	285,187
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,688	897	5,791
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	△ 5,000	5,000
(3) リスク・アセット	3,201,531	29,105	3,172,426
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	128,061	1,164	126,897

② きらぼし銀行【単体】

(単位:百万円、%)

	2019年 6月末	2019年 3月末比	2019年 3月末
(1) 自己資本比率 (2)÷(3)	8.44	△ 0.14	8.58
(2) 自己資本	269,402	△ 3,709	273,111
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	278,137	1,236	276,901
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,991	496	5,495
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	△ 5,000	5,000
(3) リスク・アセット	3,190,496	10,771	3,179,725
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	127,619	430	127,189

③ きらぼし銀行【連結】

(単位:百万円、%)

	2019年 6月末	2019年 3月末比	2019年 3月末
(1) 自己資本比率 (2)÷(3)	8.59	△ 0.17	8.76
(2) 自己資本	276,036	△ 2,733	278,769
(イ) うち普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	284,219	2,081	282,138
(ロ) うちコア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	6,688	897	5,791
(ハ) うち適格旧資本調達手段の額のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	-	△ 5,000	5,000
(3) リスク・アセット	3,210,721	29,127	3,181,594
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	128,428	1,165	127,263

(注) 「自己資本比率」は、2006年金融庁告示第19号及び第20号に基づき算出しております。

また、信用リスク・アセットの算出においては標準的手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては基礎的手法を採用しております。

(4) 貸出金・預金残高等の状況

きらぼし銀行【単体】

① 貸出金の状況

(単位：百万円、%)

	2019年 6月末	2019年 3月末比		2019年 3月末	2018年 6月末
		2019年 3月末比	2018年 6月末比		
貸出金(未残)	3,683,821	△ 12,345	49,497	3,696,166	3,634,324
(除く特別国際金融取引勘定)(未残)(A)	(3,683,821)	(△ 12,345)	(49,619)	(3,696,166)	(3,634,202)
中小企業等貸出金(B)	3,085,766	17,548	109,114	3,068,218	2,976,652
うち消費者ローン	782,082	△ 7,364	△ 28,019	789,446	810,101
中小企業等貸出比率(B)÷(A)	83.76	0.75	1.86	83.01	81.90

② 預金の状況

(単位：百万円)

	2019年 6月末	2019年 3月末比		2019年 3月末	2018年 6月末
		2019年 3月末比	2018年 6月末比		
預金(未残)	4,587,270	48,197	△ 55,270	4,539,073	4,642,540
個人預金	3,034,219	11,371	△ 113,938	3,022,848	3,148,157
法人預金	1,428,834	27,964	34,043	1,400,870	1,394,791
その他預金	124,216	8,862	24,624	115,354	99,592

③ 預り資産残高

(単位：百万円)

	2019年 6月末	2019年 3月末比		2019年 3月末	2018年 6月末
		2019年 3月末比	2018年 6月末比		
預り資産	489,973	△ 2,125	13,524	492,098	476,449
投資信託	211,664	△ 2,965	5,498	214,629	206,166
生命保険	244,534	3,032	17,187	241,502	227,347
公共債	33,774	△ 2,192	△ 9,162	35,966	42,936

④ 工事信託

(単位：百万円)

	2019年 6月末	2019年 3月末比		2019年 3月末	2018年 6月末
		2019年 3月末比	2018年 6月末比		
工事信託契約額	5,614	△ 30,765	△ 1,844	36,379	7,458
工事信託買取残高	3,357	△ 2,050	8	5,407	3,349

(5) 時価のある有価証券の評価損益

① 東京きらぼしフィナンシャルグループ【連結】

(単位：百万円)

	2019年6月末				2018年6月末		
	評価損益	2018年 6月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	13,646	725	13,673	27	12,921	13,420	498
その他有価証券	13,372	4,332	16,579	3,206	9,040	14,856	5,815
株式	5,327	△ 3,688	7,288	1,960	9,015	10,066	1,051
債券	3,553	2,606	3,849	296	947	1,830	882
その他	4,491	5,413	5,441	949	△ 922	2,959	3,881

② きらぼし銀行【単体】

(単位：百万円)

	2019年6月末				2018年6月末		
	評価損益	2018年 6月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	19,217	△ 630	19,244	27	19,847	20,330	483
その他有価証券	16,988	2,600	20,137	3,149	14,388	19,558	5,169
株式	5,747	△ 4,780	7,788	2,040	10,527	11,211	684
債券	4,658	2,068	4,938	280	2,590	3,381	790
その他	6,582	5,312	7,410	828	1,270	4,965	3,694